

2026年2月10日

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

末梢前庭機能障害患者における video head impulse test の有用性の検討

[研究の背景と目的]

video head impulse test (vHIT)は半規管という耳の中の平衡感覚を司る器官の機能を調べる検査です。比較的新しい検査方法であり、臨床的な評価はまだ定まっていません。従来からの検査として温度眼振検査というものがありますが、厳密にいうと評価方法に違いがあります。この2つの検査の結果を複数の患者様で比較し評価していきます。本研究により vHITをめまい疾患の診断により有用に使っていくことが期待されます。

[研究の方法]

●対象となる方

vHIT と温度眼振検査を受けていただいた患者さんで、2015年4月1日～2020年3月31日の間に検査を受けられた方。

●研究期間

倫理審査承認日から2027年3月31日

●利用する検体やカルテ情報

診療録情報より、vHITの結果、温度刺激検査の結果についての情報を取得し比較検討します。疾患名、患者背景(性別、年齢)、眼振(注視眼振, 自発眼振, 頭位・頭位変換眼振)の有無、眼振消失までの期間、症状消失までの期間、などの情報も取得し、関連の有無を調べます。

●検体や情報の管理

この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます

す。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

[研究組織]

- 研究代表者： 東京医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
教授 稲垣 太郎
- 分担研究者： 東京医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
主任教授 塚原 清彰
講師 永井 賀子
臨床助教 町井 衣保
臨床研究医 矢野 輝久
東京医科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
教授 小川 恭生

[個人情報の取扱い]

本試験に関わる全ての関係者は、個人情報保護法に基づき、対象被験者の個人情報を厳格に保護します。研究責任者もしくは研究分担者は、対象被験者の記載に関して、匿名化されたコードを付してそれを用いて第三者が個人を特定できないように十分配慮し、その対応表はパスワード化されたパソコンで厳重に管理します。本研究の結果が公表される場合にも同様に対象被験者の個人情報を保護します。

情報管理責任者： 研究代表者
東京医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
准教授 稲垣 太郎

[問い合わせ先]

東京医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
准教授 稲垣 太郎
電話番号： 03-3342-6111(内線 5788)